

授業科目名	富山県の文化・自然と観光	科目コード	G2102P01
英文名	Tourism in Toyama		

科目区分	観光専攻科目 - 観光基礎		
------	---------------	--	--

職名	教授	担当教員名	佐藤 悦夫
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	水曜日	時限	1限目
開講時期	2年前期	授業の方法	講義
必修・選択	専攻必修	単位数	2単位

授業の概要	<p>「富山県の文化・自然と観光」は、富山県の観光政策、自然資源、文化資源の保全と活用について検討します。最終的には、今後の富山県の観光のあり方、特に新しい観光資源の開発や立山・黒部の世界遺産登録の可能性に関して考えたい。テーマによっては、学生の意見を求めますので積極的に発言してください。</p>			
-------	---	--	--	--

キーワード	売薬	北前船	黒部第4ダム	観光圏
-------	----	-----	--------	-----

到達目標	富山県の観光政策を理解できる(25%) (授業中の発言、小レポートで評価)			
	富山県の観光資源の現状と課題を理解できる(25%) (授業中の発言、小レポートで評価)			
	今後の富山県の観光のあり方について自分の考え方を述べる(50%) (期末レポートで評価)			

ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力(専門性の向上)
カリキュラムポリシー	観光に関する専門性の向上

キー・コンピテンシー(重視する能力)				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法(授業方法)					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	ガイダンス 15回の授業の内容、評価方法について説明します。また、最近の富山県の観光に関するトピックスについて解説する。	
	【予習】	
	【復習】	
第2回	富山県の観光の概要 統計データを使いながら、富山県の観光の概要を解説する。比較資料として石川県の観光データも使用する。	
	【予習】	
	【復習】 授業内容に関して興味を持ったキーワードを調べる。	30分
第3回	富山県の観光政策-1 北陸新幹線の開業を迎えるにあたり、富山県がどのような観光政策を行ってきたかを振り返る。	
	【予習】	
	【復習】 授業内容に関して興味を持ったキーワードを調べる。	30分
第4回	富山県の観光政策-2 北陸新幹線開業後の状況と課題を考える。	
	【予習】	
	【復習】 授業内容に関して興味を持ったキーワードを調べる。	30分
第5回	富山県の観光圏について 富山県の観光県について検討する。	
	【予習】	
	【復習】 授業内容に関して興味を持ったキーワードを調べる。	30分
第6回	まとめ&まとめシートの作成	
	【予習】 今まで調べたキーワードの内容を発表できるように整理する。	60分
	【復習】	
第7回	富山県の自然と観光-1：立山黒部アルペンルート 立山黒部アルペンルートの概観し、歴史的背景を知る。DVD使用。	
	【予習】	
	【復習】 授業内容に関して興味を持ったキーワードを調べる。	30分
第8回	富山県の自然と観光-2：黒部第四ダムの歴史 黒部ダムが観光資源としてなぜ人気があるのかについて考える。DVD使用。	
	【予習】	
	【復習】 授業内容に関して興味を持ったキーワードを調べる。	30分

第9回	富山県の歴史と観光-1：売薬 富山県の売薬の歴史、観光資源としての魅力について考える。	
	【予習】	
	【復習】授業内容に関して興味を持ったキーワードを調べる。	30分
第10回	富山県の歴史と観光-2：北前船と岩瀬 富山県における北前船の歴史を考える。DVD使用。	
	【予習】	
	【復習】授業内容に関して興味を持ったキーワードを調べる。	30分
第11回	まとめ&まとめシートの作成	
	【予習】今まで調べたキーワードの内容を発表できるように整理する。	30分
	【復習】	
第12回	富山県の新しい観光資源（外部講師） 新しい観光資源の発見と実践的取組に関して（株）エコロの森社長の森田氏を招聘し授業をしてもらう。	
	【予習】	
	【復習】授業内容をまとめた小レポートの作成する。	30分
第13回	富山県の新しい観光資源（外部講師） 新しい観光資源の発見と実践的取組に関して（一社）南砺市観光協会の山崎氏を招聘し授業をもらう。	
	【予習】	
	【復習】授業内容をまとめた小レポートの作成する。	30分
第14回	今後の富山県の観光を考える：立山砂防ダムの世界遺産の登録 富山県から推薦されるであろう立山砂防ダムの世界遺産の可能性について探る。DVD使用	
	【予習】	
	【復習】（8）授業内容に関して興味を持ったキーワードを調べる。	30分
第15回	まとめ 全体のまとめを行う。	
	【予習】	
	【復習】	
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	授業中の発言(30%)、まとめ小レポート(20%)、期末レポート(50%) 到達目標に関しては、富山国際大学成績評価基準に従って評価する。		
使用資料 <テキスト>	なし	使用資料 <参考図書>	授業の最初の時間にガイダンスを行い、参考図書等について説明します。
授業外学修等	授業の進行に合わせて、授業の理解度を確認するために4回ほどまとめシートを書きます。毎回の復習を行ってください。		
授業外質問方法	授業終了後ならびにオフィスアワー以外でも研究室に滞在中はいつでも質問を受け付けます。		
オフィス・アワー	火曜日1時限(9:30~)		